

プレスリリース

こどもとおとなの美術展

木と石にあそぼう

2014年9月27日(土) - 11月3日(月・祝) 苫小牧市美術博物館

こどもわくわくおとなドキドキ
みんなで
お気に入りのアートをみつけにしよう!

こどもからおとなまで、アートの豊かなひろがりに出会う美術展の第二弾。
今年もわくわくドキドキ、
みんなでアートのとびらをひらいてみよう。

昨年度より続く「こどもとおとなの美術展」はこどもからおとなまで美術の豊かな広がりにもふれてもらうことを目的に開催する企画展シリーズとなります。

本展では、木と石を素材にした作品を紹介します。親子で、お友達同士で、普段見慣れた事物への興味関心、そして自身をとりまく環境について見つめなおすきっかけになれば幸いです。

みどころ

■みんなでおしゃべりアートについてはなそう

普段は静かな美術館。この展覧会では会場でのおしゃべりOKです。かんじたことを話してみながらみると、違ってみえるかも?!

■会期中はワークショップやギャラリーツアーなどイベントもりだくさん

子ども向けのギャラリーツアーや、赤ちゃんも楽しめるイベントなど会期中は様々なイベントを開催します。

■みるだけじゃない! おもいでいっぱいもちかえってね

展示室にはしかけがあります。ぜひ、「みる」だけじゃない鑑賞をお楽しみください。また、常時参加できるオープンアトリエが今年も登場。素敵なアートにふれた後は、今度は自分がアーティストになろう!

招待作家

国松 希根太 くにもつ きねた

1977年、札幌市生まれ。北海道教育大学大学院教育学研究科教科教育専攻美術教育専修修了。近年は、木を素材とした彫刻作品の他、平面作品やインスタレーション作品など、活動の幅を広げている。主に個展、グループ展などで作品を発表し、国内外で発表活動を続けている。



国松希根太「GLACIER MOUNTAIN」
撮影：藤田洋

田村 純也 たむら じゅんや

1978年、苫小牧市生まれ、苫小牧市在住。石や金属、木材など様々な素材で、彫刻・インスタレーション・灯り・庭を制作している。研磨による光沢感や割れた石肌の質感など、石のもつ素材感を活かした表現を特徴とし、近年は、石材の微妙な大きさの違いやその配置が展示空間にあたえる影響関係について関心を持つ。2012年に新道展協会賞を受賞するなど、空間を意識した石材の組み合わせによるインスタレーションが評価を得ている。



田村純也《硝化》2013

池田 祐太 いけだ ゆうた

1984年、札幌市生まれ。北海道教育大学大学院教育学研究科修了。人間に通じる感情、状態を動物のしぐさに重ねて、主に木彫作品を制作している。2008年より全道展に毎年出品しており、2010年には佳作賞を受賞。その他、2013年個展「In My Room」(本郷新記念札幌彫刻美術館)を行うなど、札幌を中心に精力的な活動を行っている。



池田祐太「Crown」2011



1 木村賢太郎《ひそかな笑ひ》1974 黒花崗岩 30.5×20.0×20.0 cm 中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館蔵 / 2 大平貴《Casa(家)》2007 木(割って折った廃材)・楓のフレーム 125.0×180.0×180.0 cm 中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館 / 3 舟越桂《点の中の距離》2003 楠に彩色・大理石

- 主催 苫小牧市美術博物館
- 後援 北海道新聞苫小牧支社、株式会社 苫小牧民報社
苫小牧信用金庫、株式会社 三星
- 開館時間 9:30 ~ 17:00(入館は16:30まで)
- 休館日 月曜日(ただし月・祝は開館し、10月14(火)は休館)
- 観覧料 一般: 300円(240円)
大・高校生: 200円(140円)
中学生以下: 無料

■問い合わせ先
苫小牧市美術博物館 あみゆー 担当: 福田
〒053-0011 苫小牧市末広町3丁目9番7号
TEL 0144-35-2550・FAX 0144-34-0408

<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan/>